

# 大館市適正入札・契約推進委員会

## 平成28年度 第2回定例会議事録（概要）

■日 時：平成28年12月19日（月）午後1時30分～2時40分

■場 所：大館市役所3階（第1委員会室）

■出席委員：佐藤 英夫（委員長／税理士）

伊藤 治兵衛（弁護士）

佐藤 昭男（学識経験者）

斉藤 留美子（関係業界代表／建築士）

名村 伸一（内部委員／大館市副市長）

北林 武彦（内部委員／大館市総務部長）

### ■ はじめに（略）

#### 1. 開会（略）

#### 2. 公開の可否について

委員長： 定例会議につきましては、要綱第5条第6項に「原則的に公開とする」とありますが、本日の定例会について公開とするか否か、委員の皆様のご意見を伺います。

（公開することについて、反対意見なし）

委員長： 特段、異議がないようですので、本日の定例会を「公開」とします。なお、委員各位の自由な討論を保障するために必要な場合は、傍聴者にご遠慮願うこともありますので、あらかじめお断りいたします。

また、定例会の内容については、インターネットを通じて、会議の概要を公表しますのでご承知置き願います。

#### 3. 審査

委員長： それではこれから審議に入ります。初めに、「市の発注に係る入札・契約の運用状況」について事務局より報告を受けます。

事務局： それでは、お手元の【資料1】「業種別入札方式別発注総括表」をもとに、平成28年度上半期の状況についてご説明いたします。

まず、業種につきましては、「建設工事」、「建設コンサルタント等業務」、「物品調達」、そして「役務提供」の4つに分類しております。

次に、この4分類を更に入札方式別として

- ◎ 公募型指名競争入札
- ◎ 通常指名競争入札
- ◎ 随意契約

の3つに分けております。なお、随意契約については250万円を超える契約を掲載しております。

また、物品調達や役務提供の単価契約については「単価契約」と記して掲載しております。

なお、【資料1】2ページ目の下に、落札率について注釈を入れておりますが、普通契約の落札率は契約金額の合計を予定価格の合計で除した率を、単価契約の落札率は落札率の合計を落札件数で除した平均落札率を掲載しております。

それでは【資料1】の総括表に基づき、平成28年度上半期の状況をご説明いたします。説明時の金額は、端数を四捨五入した数字とさせていただきます。

- 「建設工事」 公募型指名競争入札は、件数が前年同期比で22件減少し116件に、契約金額では、6,000万円減少し26億3,800万円となっております。

建設工事のトータルでは、件数は26件減少し127件でしたが、契約金額では1億5,400万円増加し、29億4,600万円となりました。件数の減少は、小・中学校等の耐震補強工事が昨年度でほぼ完了したことや、災害復旧工事が無かったことなどによるものであり、契約金額の増加は、通常指名競争入札による大館市立長木公民館改築建築事業1億8,300万円の発注があったことなどによるものです。

また、建設工事全体の落札率は、前年同期比0.2ポイント上昇し、98.3%となっております。

- 「建設コンサルタント等業務」 トータルでは、前年同期比で、件数は17件増加し48件、契約金額でも6,300万円増加し2億8,600百万円となっており、落札率は、0.8ポイント低下し92.3%となっております。

- 「物品調達」 トータルでは、前年同期比で、件数は7件減少し85件、普通契約の契約金額では2,200万円増加し、2億5,900万円となっております。契約金額の増加については、通常指名競争入札における市立総合病院のMRI7,300万円など医療機器の購入契約金額が増加したことによるものです。

また、落札率については、普通契約で3.5ポイント上昇し97.2%、単価契約では1.3ポイント低下し78.5%となっております。

- 「役務提供」 トータルで、件数は20件増加し251件、普通契約の契約金額は4億3,100万円増加し、20億9,200万円となっております。

契約金額の増加については、市長事務部局における公募型指名競争入札により、5年に1度の発注となる給食調理配送業務について、3件で3億8,900万円の発注があったことが主な要因となっています。

また、トータルの落札率については、普通契約で2.8ポイント上昇し98.1%、単価契約では3.2ポイント上昇し98.9%となっております。

- 28年度上半期の総件数は511件で前年同期比4件の増加となっております。また、単価契約を除く契約金額の総合計は、55億8,200万円で、6億6,900万円の増加となっております。また、総トータルの落札率については、普通契約で97.9%で、前年同期比1.2ポイント上昇し、単価契約では97.8%で、同じく9.4ポイント上昇しております。

平成28年度上半期の入札・契約の運用状況についての説明は以上です。

なお、この総括表に記載されているもの全ての詳細な状況につきましては、お手元の資料2「業種別入札方式別発注一覧表」に記載しておりますのでご参照ください。

委員長： ただいま「市の発注に係る入札・契約の運用状況の報告」について、説明がりましたが、何かご質問、ご意見はございませんか。

委員A： 【資料2】の19頁9番の普通契約：文具・事務用機器類の平成28年度中学校教育用コンピュータリース機器は、リース契約になるのですか、物品だけの契約になるのですか。

事務局： 最初は、物品を決める入札です。物品が決まった後で、その物品のリース業者を決める入札をします。つまり最終的には2段階方式のうちの、1段階目の物品を決める入札です。

委員A： T業者は、物品を納入するだけで、リースは別に入札するということですか。

事務局： はいそうです。リース業者は別で入札という形になります。

委員A： 46頁32番の大館市田代診療所業務は、診療所の運営自体の全てを委託することですか。

事務局： 受託者は医師であり、医療行為を含めての診療所全て（事務長、看護師、薬剤師、清掃員、診療所利用者送迎等：7名）の運営を一括して委託しています。

委員長： ほかにありませんでしょうか。

それでは、次の審議事項に移ります。「市の締結した契約のうち、委員会が抽出したものに關し、参加資格の設定の理由及び経緯並びに指名競争入札に係る指名の理由及び経緯等について」の審議を行います。

この抽出は「抽出委員」に委任し、あらかじめ選んでおります。事務局の説明に先立ち、

抽出委員の佐藤委員から「抽出結果」の報告及び確認をお願いします。

佐藤委員： それでは、審議に入る前に抽出結果について報告しますので、ご確認をお願いいたします。

(1) 公募型指名競争入札

① 建設工事 【工業用水道拡張工事（その2）】

市長事務局が実施した116件の中から、予定価格の最も高い事案を選びました。

② 建設コンサルタント等業務 【山館導水管・中山配水管布設替実施設計業務】

市長事務局が実施した38件の中から、予定価格の最も高い事案を選びました。

③ 物品調達 【消防ポンプ自動車（CD-I型）】

市長事務局が実施した27件のうち車両類4件の中から、予定価格の最も高い事案を選びました。

④ 役務提供 【大館市西地区学校給食センター給食調理配送業務】

市長事務局が実施した82件の案件の中から、最も予定価格の高い事案を選びました。

(2) 随意契約

① 役務提供 【大館市除雪車運行管理システム導入業務】

予定価格250万円以上のものを審査対象としておりますが、「役務提供」について市長事務局が実施した64件の中から公募型プロポーザル方式により随意契約とした事案を選びました。

委員長： それでは、抽出の結果について皆様の確認をお願いいたします。

(異議なし)

委員長： 引き続き、事務局から抽出事案について、一括して説明を受けます。

事務局： それでは、【資料3】により説明させていただきます。

- 公募型指名競争入札で発注した「工業用水道拡張工事（その2）」で、当該工事は、県営大館第二工業団地の拡張に伴い、配水池の増設のための杭基礎を施工するものです。  
入札参加資格としては、市の登録名簿の「土木一式A級」に登録されていること、「市内に本社・本店等」有していること、本工事に必要な主任技術者として「1級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者」を配置できることなどであります。本入札に

は、資格を満たす3者が応募し、入札に参加しております。落札率は99.8%となっております。

- 建設コンサルタント等業務 「山館導水管・中山配水管布設替実施設計業務」で、導水管と配水管を合わせて3.7km布設替えのための実施設計を行うものです。

入札参加資格としては、市の測量及び建設コンサルタント等業務の「土木関係建設コンサルタント業務」のうち「上水道及び工業用水道部門」に登録されていること、「県内に主たる営業所又は従たる営業所」を有していること、「秋田県内において厚生労働省所管国庫補助事業の水道施設実施設計業務を元請として実施した経験を有する」ことなどであります。この条件で公募したところ、資格を満たす3者が応募し、入札に参加しました。落札率は92.0%となっております。

- 物品調達 「消防ポンプ自動車（CD-I型）」であります。

入札参加資格は、市の物品納入業者に登録されていて「消防器具・保安標識」を取り扱い品目として申請している者、「市内に本社・本店又は支店・営業所等」を有していることなどであります。

この条件で公募したところ、4者が応募・参加して入札が実施されました。落札率は96.5%となっております。

- 役務提供 「大館市西地区学校給食センター給食調理配送業務」であります。

入札参加資格は、市の登録名簿において「役務提供業者」として登録されていること、「市内に本社又は支店等」を有していること、元請として給食の調理及び配送業務を1年以上継続して実施した経験を有することなどであります。

この条件で公募したところ2者が応募・参加し入札が実施されました。落札率は99.8%となっております。

- 随意契約 「大館市除雪車運行管理システム導入業務」であります。

この業務は、高度な技術や専門的知識を有する業務について、複数の業者から技術提案書・企画書などの提出を求め、最も適した提案をした業者を契約の相手とするプロポーザル方式を採用し、随意契約したものです。事業者の選定にあたっては、今年4月1日施行の「大館市プロポーザル審査委員会に関する条例」を適用して設置した審査委員会において行われたもので、今年度は、ほかに庁舎建設基本設計業務、個人住民税申告支援システム更新業務について、プロポーザル方式による事業者の選定が行われております。

本業務の参加資格は、市の登録名簿において「役務提供（情報処理・ソフトウェア開発）」として登録されていること、県内に主たる営業所又は従たる営業所を有していること、過去5年間において、東北管内の市町村から本業務の内容と同種業務又はGPSを使った車両管理を含む類似業務の受託実績を有していることなどであります。この条件で公募したところ、5者が参加表明し、企画提案書を提出した2者の中から最優秀提案者を選定し、

随意契約したものです。落札率は95.2%となっております。

抽出案件に関する説明は以上でございます。

委員長： 皆様のご意見を頂戴したいと思います。事前に資料も配布になっておりますし、審議経過の公表ということもありますので、活発なご意見をお願いいたします。

委員B： 除雪車運行管理システムの概略を教えてください。

事務局： 出動した除雪車両(285台)をGPSで管理しているため、車両がどの路線を除雪しているのか、リアルタイムで分かる。降雪センサーもシステム内で設置(8台)し、降雪量が10cmでセンサーが感知するようにした。また、このシステムで作業実績管理(民間駐車場除雪と市除雪担当路線の内外判定機能等)や予算管理等を行うことができ事務処理の負担軽減となる。

委員A： これは、プロポーザルで1番良い提案をした1者と随意契約したということですか。また、これは1年間(一冬)の契約金額ですか。

事務局： プロポーザルの見積りは5年間となっておりますが、今回の契約自体は1年間の契約となっております。

委員A： 2年目からは、また別に契約するのですか。

事務局： また、あらためて契約します。

委員B： プロポーザルの見積内訳書では、5年継続ということですか。

事務局： はい、このシステムは5年間継続するということです。また、県内では3市程度(秋田市、大仙市等)がシステムを導入しているようです。今回の契約に入っていませんが、今後は市の直営車両にも設置する予定です。

委員A： この、契約したN業者はシステムの実績がある業者さんですか。

事務局： 実績のある業者さんと聞いておりますが、詳細(市町村名)までは、把握しておりません。

事務局： また、初年度はシステムが入るので高額となっておりますが、来年度以降は保守管理費等のみの契約(数百万円程度)となります。

委員 A： 抽出事案（1）建設工事の工業用水道拡張工事（その2）や業種別入札方式別発注一覧表の8頁の88番（大館市立中央図書館増築ほか建設 建築工事）等の、工事費が高額であり落札率が99.7%と50万程度しか下がってないが、どのような傾向なのか。

事務局： ここ数年は、このような落札率で推移しています。工事に関しては、予定価格の事前公表をしておりますので、各業者がどこまで工事費を圧縮できるか考えて入札に参加している状況です。

委員 A： どこの業者も同じ積算で落札率が、ほぼ同じだとよく聞きますが。

事務局： 市で積算（土木関係）しているソフトと同じものを、基本的に業者さんも使っているので予定価格が事前に分かれば、内訳も出すことが出来ます。その中で、どこを圧縮するかは各業者の考え方で、基本的には積算がどこも同じ様に出来るというベースの中で入札で競争しているのが現状です。あえて言えば、建設コンサルタントの建築設計に関しては、算定式を示しているので単価をいれると自然に予定価格が出てきます。その予定価格から最低ラインを割り出しているので、数者が同じ価格で入札するというパターンが多々あり、抽選で落札者を決定しているのが現状です。

委員長： その他ご意見ありませんか。

委員長： 無ければ、抽出の案件についての審議を終了いたします。

委員長： それでは、続きまして「指名停止の運用状況について」事務局から報告を受けます。

事務局： それでは、「資料4」により平成28年度上半期の指名停止等の運用状況について説明いたします。今年度上半期において4者の指名停止措置を行っております。

■ 1つ目は、株式会社クリーンサービス青森大館支店に関する事案であります。表の右側の「指名停止等の理由」に示しているとおり、「平成28年5月17日 扇田病院発注の「大館市扇田病院休日夜間受付等業務」の入札において、落札したにもかかわらず平成28年5月17日付けで契約辞退届を提出し、当該契約が不成立となった。」ものです。このため、本事案は、大館市指名停止要綱第2条の規定による、贈賄及び不正行為等に基づく措置基準別表第2の第13に該当するものであり、1ヶ月の指名停止を講じたものであります。

■ 2つ目は、富士通株式会社秋田支店に関する事案です。富士通株式会社は、「東京電力株式会社が発注する特定電力保安通信用機器において、製造販売業者に対し、独占禁止法第3条の規定に違反する行為を遅くとも平成23年4月1日以降から行っていたとして、平成28年7月12日公正取引委員会より排除措置命令及び課徴金納付命令を受けた。」ものです。

このため本事案は、大館市指名停止要綱第2条の規定による、贈賄及び不正行為等に基づく措置基準別表第2の第5の(2)のAに該当することから、14ヶ月の指名停止措置となりますが、課徴金減免制度が適用されるため2分の1の期間の7ヶ月の指名停止措置を講じたものです。

■ 3つ目は、日本電気株式会社秋田支店に関する事案です。日本電気株式会社は、「東京電力株式会社が発注する特定電力保安通信用機器において、製造販売業者に対し、独占禁止法第3条の規定に違反する行為を遅くとも平成23年4月1日以降から行っていた。」ものです。このため本事案は、大館市指名停止要綱第2条の規定による、贈賄及び不正行為等に基づく措置基準別表第2の第5の(2)のAに該当し、14ヶ月の指名停止措置となりますが、課徴金減免制度が適用されるため2分の1の期間の7ヶ月の指名停止措置を講じたものです。

■ 4つ目は、株式会社角昌機械店扇田支店に関する事案です。株式会社角昌機械店扇田支店は、平成28年7月28日当市発注の「除雪機」の入札において、落札したにもかかわらず平成28年8月2日付けで契約辞退届を提出し、当該契約が不成立となったものです。

そのため本事案は、1つ目の事案と同様に、大館市指名停止要綱第2条の規定による、贈賄及び不正行為等に基づく措置基準別表第2の第13に該当するものであり、1ヶ月の指名停止を講じたものであります。

以上が平成28年度上半期における指名停止の運用状況の内容でございます。

委員長： それでは、ただいまの事務局の説明について、質問を含めて、委員の皆様のご審議をお願いいたします。

委員A： 落札した後の辞退は、指名停止以外で何かありますか。

事務局： 特にありません。指名停止が基本のペナルティーです。

委員長： ほかにご意見ございませんでしょうか。

(特になし)

## ■ その他

委員長： 引き続き、事務局から「その他」で何かありますか。

事務局： その他について【資料5】の「低入札価格調査一覧」の報告があります。今年度上半期



における低入札価格調査制度に該当し、調査した結果の報告で、ご覧のとおり、建設コンサルタント業務等5件と、次のページになりますが役務提供3件の事案がありました。

#### ■ 建設工事

大館市建設工事低入札価格調査制度実施要綱第2条の規定により予定価格2,500万円以上、ただし、建築一式工事は5,000万円以上の工事が対象となっております。対象工事は【資料2】の3頁から11頁にあります27件ですが、低入札価格調査の事案はありませんでした。

#### ■ 建設コンサルタント等業務

大館市委託業務低入札価格調査制度及び最低制限価格制度実施要綱第2条の規定により予定価格が3百万円以上の業務が対象となっております。【資料2】の14頁から17頁にあります29件の対象案件があり、そのうち低入札価格調査の対象が5件となりました。

1件目「新真中橋橋梁添架管基本設計業務」ですが、4者が入札に参加し、1者が低入札調査基準価格を下回る金額でしたので、低入札価格調査を実施したものです。「調査1」で要綱に基づく失格基準価格を下回っているため「失格」とし、残り3者の中で、低入札調査基準価格以上で、予定価格の範囲内の1者が落札したものであります。落札率は80.5%となっております。

続きまして2件目の「大館市立長木公民館改築 工事監理業務」ですが、6者が入札に参加し、2者が低入札調査基準価格を下回る金額でしたので、「調査1」において2者とも失格基準価格を下回っているため「失格」とし、残り4者のうち調査基準価格以上で、予定価格の範囲内の3者の中で最低入札者が落札したものであります。落札率は73.7%となっております。

続きまして3件目の「(仮称)ハチ公の駅基本設計業務」ですが、10者が入札に参加し、3者が低入札調査基準価格を下回る金額でしたので、「調査1」で失格基準価格を下回る1者を「失格」とし、残り2者が「調査2」へ進みます。「調査2」では、2つの項目のうち、1者が「②技術経費等」の項目で失格基準額を下回りましたので「失格」とし、残り1者が「調査3」へ進みます。ここでは、詳細調査を省略できるかどうか判断する「詳細調査省略基準価格」を下回りましたので、落札者とするか判断するため詳細調査を行い、その結果、当該契約の内容に適合した履行がなされると判断し、落札者と決定したものであります。落札率は71.4%となっております。

続きまして4件目の「大館市公共下水道川口地区地質調査業務」ですが、7者が入札に参加し、1者が調査基準価格を下回る金額でしたので、「調査1」において要綱に基づく失格基準価格を下回っているため失格とし、残り6者のうち調査基準価格以上で、予定価格

の範囲内の5者の中で最低入札者が落札したものであります。落札率は82.7%となっております。

続きまして5件目の「大館市立中央図書館増築ほか建設工事監理業務」ですが、6者が入札に参加し、5者が調査基準価格を下回る金額で、要綱に基づく失格基準価格を下回っているため失格とし、調査基準価格以上で、予定価格の範囲内の1者が落札したものであります。落札率は73.0%となっております。

#### ■ 役務提供

同様の規定により予定価格が百万円以上の業務が対象となっております。【資料2】の32頁から39頁にあります59件の対象事案があり、そのうち低入札価格調査の対象が3件となりました。

1件目「期日前投票管理システム更新業務」ですが、2者が入札に参加し、1者が低入札調査基準価格を下回り、詳細調査を実施した結果、当該契約の内容に適合した履行がなされると判断し、落札者と決定したものであります。落札率は39.8%となっております。

2件目「石田ローズガーデン・バラの原種等の保護及び育成栽培業務」ですが、3者が入札に参加し、1者が低入札調査基準価格を下回り、詳細調査を実施した結果、不適正な積算による入札価格であったため、当該契約の内容に適合した履行がなされないと判断し、落札者としないうことに決定し、調査基準価格を上回り、予定価格の範囲内の1者が落札したものであります。落札率は100.0%となっております。

3件目「大館市本庁舎敷地等登記書類作成業務」ですが、3者が入札に参加し、1者が低入札調査基準価格を下回り、詳細調査実施にあたり、提出期限までに入札内訳書を提出できなかったため、「失格」と判定し、落札者としないうことに決定し、調査基準価格を上回り、予定価格の範囲内の1者が落札したものであります。落札率は95.6%となっております。

低入札価格調査については、以上でございます。

委員長： ただいまの事務局の説明について、委員の皆様の審議をお願いいたします。

委員A： 1件目の「期日前投票管理システム更新業務」ですが、予定価格と落札価格の差額が250万円もありますが、要因はありますか。

事務局： 予定価格の約40%の落札額ですが、この予定価格はシステムを新しく構築した場合で設定しており、落札したI業者はこれまでシステムを導入している業者なので、今回の更新は、システムの見直し等で対応出来るということで低い落札価格となったものです。

委員 A： T 業者は、最初からシステムを構築した場合の金額ですね。

事務局： はい、そのとおりです。

委員長： ほかにご意見ございませんでしょうか。

#### 4. 閉会

委員長： 本日の議事につきましては、これをもって終了いたします。ご苦勞様でした。